

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 青森国体に向けた野辺地町運動公園の整備 事業主体名： 野辺地町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
上位計画等との整合等	○
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
定量的指標の明瞭正	○
目標と事業内容の整合性	○
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性)	○

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 青森国体に向けた野辺地町運動公園の整備 事業主体名: 野辺地町

チェック欄

I. 目標の妥当性		理由
上位計画等との整合等	○	野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画では、社会体育施設に関して、建替え、必要な維持改修等を行い、安全な施設利用環境を確保していくこととしており、上位計画との整合性は確保されている。
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○	老朽化が著しく、今後屋内体育施設の不足が見込まれている。この課題解決に向けて整備計画の目標を設定し、事業を進めることとしたところであり、地域の課題に十分対応した計画となっている。
II. 計画の効果・効率性		
整備計画の目標と定量的指標の整合性	○	整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。
定量的指標の明瞭正	○	定量的指標は、公園施設利用者数の増加、スポーツ大会の開催数の増加としており、町民にとっても分かりやすいものになっている。
目標と事業内容の整合性	○	青森国体に向けた野辺地町運動公園の整備であり、整合性は確保されている。
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○	野辺地町教育振興計画に基づいた整備であるため、妥当である。
III. 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○	野辺地町総合体育館建設検討委員会より、総合体育館の必要性について、町へ答申されたところであり、利用環境に合った事業執行を図っている。
地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性)	○	青森国体後も、各種スポーツ大会の競技会場としても期待されており、確実な事業効果を発現できる。